

アジサイの剪定講習

令和4年7月14日 実施

諏訪坂公園愛護会

花を多く咲かせるための剪定

1. アジサイの花が終わったら、花から2節～3節下の充実した脇芽が出ている上でカットします。芽のある節であれば、基本的にどこで切っても芽が出ます。

2. 時期的には7月半ばまでには剪定します。まだ花が終わっていなくても、剪定した花は切り花として楽しむ感覚で、剪定の時期は守ったほうが翌年の花のためになります。花が咲かなかった枝は剪定せずに残します。

3. 脇芽が茎になっていき、2年かけて茎の頂点に花が咲きます。

※11月～3月の落葉期は、充実した花芽ができそうにない細い枝や枯れてしまっている枝を剪定します。わからないようだったら1の作業だけでも大丈夫です。

今年花が咲かなかった枝は剪定するか？

今年花が咲かなかった枝は、充実した枝なら来年に開花する可能性があるので剪定しません。アジサイは2年かけて花を咲かせるので、剪定してしまうとその枝からは来年は花がつかないこととなります。咲かなかった枝で切ったほうがよいのは、細くて充実していない枝、このまま伸びてしまうと横に張りすぎてしまい邪魔……などの理由がある枝のみ剪定しましょう。

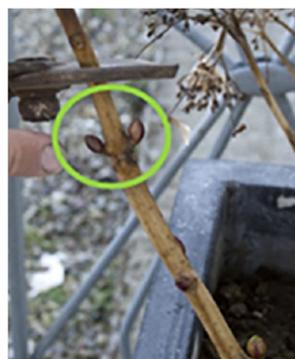
※もし、秋まで剪定するのを忘れてしまった場合は、花芽を切らないように剪定する必要があります。花から2節下に丸みがある花芽（右の写真の緑枠の部分）があることを確認し、花芽の2cm程度上で剪定してください。



剪定は丁寧にお花も長めに切って、切り花で楽しみましょう！



アジサイは挿し木で増やすこともできます



人が通ってよく顔が見れるように上手に剪定出来ました。来年にアジサイ坂になるといいなあ



みなさんで、「諏訪坂公園」を盛り上げて行きましょう！



発行元 鶴見土木事務所 公園愛護会担当
TEL 045-510-1673 令和4年/8月 発行